



抗原検査キットを購入した方へ

抗原検査キットの精度は？

新型コロナウイルス感染症に罹患していても、必ずしも抗原検査キットで陽性となるわけではありません。（発症当日で陽性と結果ができる方は半数以下（40%程度）です。）

結果が陰性の場合でも、発熱やのどの痛みなどの体調不良がありましたら、他人との接触は控えましょう。

検査結果が陽性だった場合の対応は？

抗原検査キットの結果が陽性だった場合、重症化リスクの高い人と低い人で対応が異なります。

<重症化リスクの高い人>

- 65歳以上の方
- 基礎疾患のある方
- 妊娠中の方

慢性的呼吸器の病気、慢性的心臓病(高血圧を含む)、慢性的腎臓病
 慢性的肝臓病(肝硬変など)、インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病または他の病気を併発している糖尿病
 血液の病気(鉄欠乏性貧血を除く)、免疫の機能が低下する病気(治療や緩和ケアを受けている悪性腫瘍を含む)
 ステロイドなど、免疫の機能を低下させる治療を受けている、免疫の異常に伴う神経疾患や神経筋疾患
 神経疾患や神経筋疾患が原因で身体の機能が衰えた状態(呼吸障害など)、染色体異常
 重度心身障害(重度の肢体不自由と重度の知的障害とが重複した状態)、睡眠時無呼吸症候群
 重い精神疾患、(BMI30以上)を満たす肥満の方

➡ かかりつけ医もしくは、発熱外来を受診しましょう。（事前に電話するのを忘れずに）

<重症化リスクの低い人>

自治体の健康フォローアップセンターに連絡し、自宅療養してください。

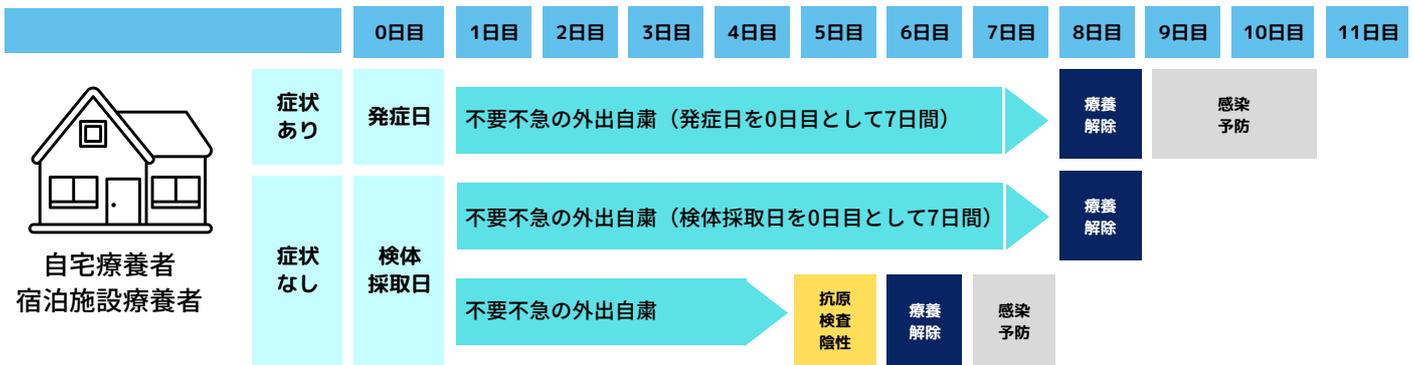
健康フォローアップセンターのウェブサイトにアクセスし、抗原検査キットの陽性結果を添付し、住所、連絡先などを入力します。

下記のQRコードからお住いの地域の健康フォローアップセンターや発熱外来の連絡先等を検索できます。



厚生労働省,新型コロナウイルスに関する都道府県の相談窓口等の情報

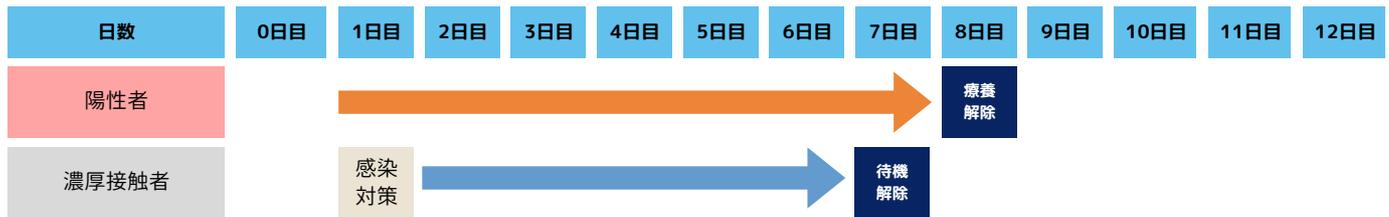
陽性となった場合の療養期間は？



- 症状なし⇒症状ありの場合は、症状が出た日を発症日（0日目）として7日間の外出自粛です。
- 症状軽快から24時間以上経過、または症状がない場合には、外出時や人と接する際は短時間とし、移動時は公共交通機関を使わないこと、外出時や人と接する際に必ずマスクを着用するなど自主的な感染予防行動を徹底することを前提に、食料品等の買い出しなど必要最小限の外出を行うことは差し支えありません。
- 症状がある場合、隔離解除後も他者への感染リスクを有している場合がありますので、10日目までは他者への感染予防対策の実施をお願い致します。

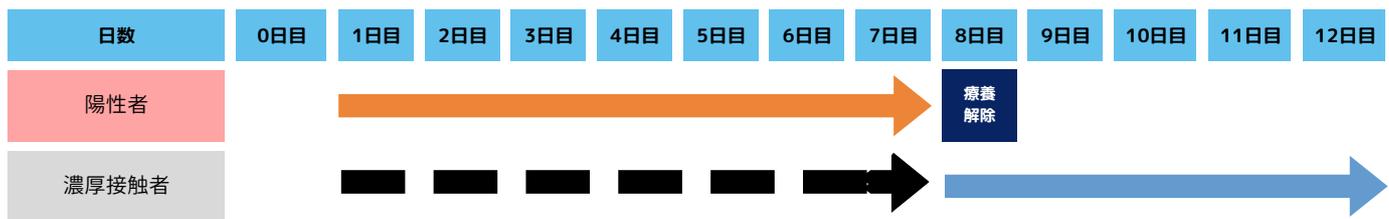
濃厚接触者（同居家族）の待機期間は？

① 基本的な考え方



感染対策開始から5日間が待機期間、感染対策については寝室を分ける等（地域によって見解に差があり）

② 感染対策をとることが難しい場合（例：陽性者が幼児の場合など）



陽性者の療養期間終了後から5日間

③ 抗原検査キットを使用する場合



感染対策開始2日目と3日目に抗原検査キットを使用し、陰性だったら解除

上記以外に、医療従事者のケースや濃厚接触者の同居人が発症してしまったケースでは待機期間が異なります。

その他、不明点がございましたら薬局までご連絡ください。